

## 「中部技術事務所建設ICT検討会」を開催！！

国土交通省中部地方整備局は、計画から調査・設計・施工・維持管理そして修繕に至る一連の建設プロセスにおいて、ICT（情報化通信技術）を活用し、効率化・高度化による生産性向上・行政サービス向上・現場技術力強化を図ることを目的として、技術普及・現場支援・技術研究を行う建設ICT導入研究会を平成20年11月に設立しました。中部技術事務所も建設ICT導入研究会現場支援チームの代表幹事として、モデル工事の現場が円滑に建設ICTに取り組める様に支援することを目的としています。

中部技術事務所が、それぞれの現場に的確な情報等を提供し十分な支援をしていくには、建設ICTを良く理解し、具体的な支援内容を検討していく必要があることから平成21年6月16日（火）に中部技術事務所職員の半数以上の参加により「中部技術事務所建設ICT検討会」を発足しました。

検討会の設立後、事務局より「“誰もが納得”建設ICTとは」の説明が行われ、ICTの取組み事例として中央復建コンサルタンツ（株）「“誰もが分かる”3次元CADを使った設計」、東亜道路工業（株）「“熟練オペもびっくり”mmGPS-MCによる路盤施工」の説明が行われ、中部技術事務所建設ICT検討会の具体的な活動内容・方針の話し合いが行われました。



“会長の心意気”  
中部技術事務所長挨拶



“3次元CADを使った設計”  
中央復建コンサルタンツ（株）



“mmGPS-MCによる路盤施工”  
東亜道路工業（株）